

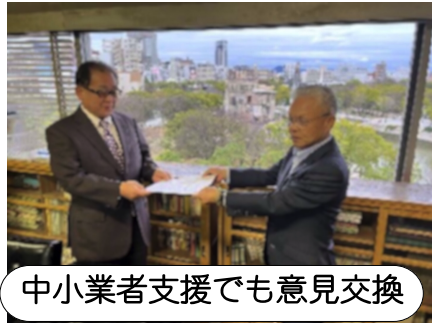
ヒロシマ地域総行動

2月22日（木）、ヒロシマ地域総行動が取り組まれ、広島北民商から寺本政喜要求運動部長（可部北）と陶山事務局長が経営者団体懇談に参加しました。

今年で23回目を迎えるこの行動は、労働組合を中心に市内の民主団体も参加して、労働者・住民の諸要求実現のため、行政や企業、

経営者協会 事業規模の違い感じ

寺本要求運動部部長 寺本さんの報告



中小業者支援でも意見交換

ヒロシマ地域総行動に参加してきました。広島商工会議所内の「広島県経営者協会」へ、労働組合の金子さんと、広島民商の石立事務局長と私の3名で訪問しました。経営者協会からは専務理事の

経営者団体などに申し入れや懇談をおこなっているものです。

経営者団体懇談では、寺本部長が3年続けて参加され「広島県経営者協会」へ、陶山事務局長は商工会の県組織である「広島県商工会連合会」へ訪問しました。

以下、報告です。

中野博之さんにお願いしていたいただきました。経営者協会は、会長を西川ゴム工業の会長が務め、三役に大和重工、マツダ、広島銀行などの役員が名を連ねている団体で、上部団体は日本経済団体連合会（経団連）です。申し入れ内容は労働者の要求が中心ですが、賃上げや雇用などの問題では、中小業者支援も同時に必要になる事も踏まえ、以下の点を申し入れました。

【申し入れ（要旨）】
1. 賃上げ、底上げ

①加盟企業に、労働者の生活向上のため「時給1500円以上」をめぐり、賃金引き上げの要請を。

②国に、全国一律最低賃金制度確立と、そのための中小企業支援の抜本的強化の要請を。

2. 雇用維持、働き方のルール確立
貴団体加盟の企業に、

①雇用維持と新規雇用拡大の要請を。

②労働者の均等待遇の要請を。

③子育てとの両立への条件整備、高齢者雇用の取り組みの要請を。

④非正規労働者の正規雇用への転換の要請を。

3. 医療・公衆衛生、公務・公共の拡充

①国に、公的病院の統合再編や地域医療見直しへの撤回求める活動にご協力を。

②国や自治体に、公共サービス拡充と増員求める活動にご協力を。

4. 憲法守り、いかに社会

①大軍拡・大増税に反対、憲法活かす政治を求める運動にご協力を。

②気候危機対応、シエナター平等の推進を。

③消費税減税、エネルギー政策転換を求める運動への共同を。

国に、インボイス制度中止の要請を。

以上

この他、以下についてもお願いしました。

2月19日に、トヨタがサプライヤーに対し部品の購入価額を改定すると報道があった事について、具体的には引き上げ額や時期が出ていない上で、「大手企業が引き上げない限りは、対応できない」事は一致しました。マツダも2月21日に賃上げの満額回答がありました。

中小零細企業は社会保険の負担額が多く大変なので、社会保険料を引き下げないように国に要請してほしい事も要望しました。

【寺本政喜記】

今週の商工新聞

今週の商工新聞7面で、「はだしのゲン」上映会の記事が紹介されています。併せてご覧ください。

商工会はインボイス負担苦で一致

人手不足で「後ろ向きな賃上げ」状況も



商工会での懇談の様子

求め、今は特例の延長も必要だと思っている」と、インボイスの負担が重い事については一致。国の周知不足や団体としての相談体制などでも意見交換できました。

賃上げ可能な企業と人手不足での格差が広がる中、「景気回復への前向きな賃上げでなく、後ろ向きな賃上げに悩まされている」状況も話がありました。税法・法律面での一

致は難しいものの、中小業者の困難を解決する活動の必要性について、踏み込んで意見交換できた懇談となりました。

【陶山記】

いつてい

- ◎5日（火）
- ・三役会
- ◎6日（水）
- ・婦人部三役会
- ・PC記帳会
- ・組織教宣部会
- ◎7日（木）
- ・陽気な道場

「自主申告つらぬく」 全支部で班会開催

あさひ支部



安3支部合同



高陽支部

藤井県議、清水市議、中村市議からの、県政・市政報告も